

## 安全を脅かす添乗中の試問は止めよ！ 運転妨害の添乗中止を求める申し入れ！

年末年始輸送の多客期に、添乗し試問を繰り返すことが安全確保と言えるのか！

JR東海労申第24号

2008年12月26日

東海旅客鉄道株式会社  
代表取締役社長 松本 正之 殿

JR東海労働組合  
中央執行委員長 鈴木 富雄

安全を脅かす添乗指導の中止を求める申し入れ

年末年始輸送の多客期を迎え、安全・安定輸送完遂を目的に管理者の添乗指導が頻繁に行われている。しかし、新幹線職場において安全運行に支障を来すような由々しき事態が発生している。

添乗してきた管理者が執拗に試問を繰り返し、運転に集中できないため「運転に集中したいので試問は止めてほしい」と再三申し出ているにもかかわらず、試問を繰り返し「聞こえないのか」「答えろ、答えてみる」と運転中に罵声を浴びせるという許し難い事態を引き起こしている。さらに、不安全行為を繰り返す管理者に注意したことを、「暴言」と一方的に通告する事態も発生している。

また、添乗指導中に管理者から受けた指導事項を乗務報告書に記入するよう執拗に迫り、長時間に渡り超過勤務で拘束し、業務指示違反が通告されている。このような事態は安全・安定輸送とは無縁である。

したがって、下記の通り申し入れるので誠意をもって回答すること。

記

1. 安全運転に支障を来す添乗中の試問はやめること。
2. 添乗中の指導事項を、あらためて乗務報告書へ記入させることは必要ないことである。また、そのようなことで長時間超過勤務を指定し拘束することは直ちにやめること。
3. 東京から新大阪、さらに鳥飼基地まで添乗するという事態が発生している。このような添乗は、恣意的な嫌がらせ以外の何ものでもない。直ちにやめること。
4. 12月24日、1618Aに添乗した新幹線鉄道事業本部住田運輸営業部課長代理が運転妨害し、注意した組合員に「暴言」を通告したことは、甚だ遺憾である。試問を繰り返し、運転妨害したことを謝罪し「暴言」と通告したことを撤回すること。

以上

「運転中では試問は止めてください」と言っても「聞こえないのか」「答えろ、答えてみる」と罵声を浴びせるという許し難い事態を引き起こしている。さらに、不安全行為を繰り返す管理者に注意したことを、「暴言」と一方的に通告する事態も発生している。また、添乗指導中に管理者から受けた指導事項を乗務報告書に記入するよう執拗に迫り、長時間に渡り超過勤務で拘束し、業務指示違反が通告されている。このような事態は安全・安定輸送とは無縁である。したがって、下記の通り申し入れるので誠意をもって回答すること。

不安安全な行為を繰り返したものは添乗してきた課長代理だ！